

化を図ってまいります。

質問 小中学校のグラウンド整備は、水はけの良い安定した状態を築くことが、競技力・体力の向上に結びつくと考えますが伺います。

市長 整備については、学校の環境整備要望・地域要望も考慮し、新市建設計画など各区の基金活用も含めて、市総合計画の中で協議し、事業の実現に向けて検討していきます。既存グラウンドの土の入れ替え工事や暗渠工事など排水対策事業は、学校の実態や優先度等を総合的に検討し取り組みます。

○住民投票条例について ○職員研修について



くにお 邦夫
さとう 藤

質問 今議会に提案される「住民投票条例」の中には成立要件が定められていません。市の重要案件について、議員代議制の間接民主制を補完するために行われ、その結果を首長、議会とも尊重しなければならぬとされています。

住民投票の発議は、市民の6分の1の署名のほか、首長は単独で、議会は過半数の賛成でできます。

権限が肥大化している首長にある程度のブレーキをかけておく必要もあるのではないのでしょうか。したがって、少なくとも市民の過半数が参加すること（投票率50%）の成立要件を設けるべきではないか伺います。

市長 住民投票には有権者（今回は18歳以上）の6分の1の署名というかなり高いハードルを課しています。長い時間をかけての結論ですので何とかご理解をいただきたいです。

（議会から修正動議が出され、投票率50%の成立要件が可決しました）

質問 奥州市自治基本条例では市民参加が大きな特色になっています。したがって、今後は様々な会議において市民が参加する意見交換会や会議が多くなるのが予想されます。忙しい市民に参加を促していただき、多様な意見を引き出し、また、まとめあげるには職員の能力アップが欠かせません。そのような会議の持ち方などの職員研修が必要ではないか伺います。

市長 確かに、事前の資料作成、論点の整理など今まで以上に大切になってきますので、そのような研修を進めたいと思います。

○富士通の再配置問題など、当市の雇用対策について



つね お 恒男
かめなし 梨 亀

質問 派遣切り・非正規切りが横行することになったのは小泉自公政権の下で労働者派遣法が改悪され、ほぼ全ての業種に拡大されたことによるものです。

そのため、奥州市をはじめとする胆江地域の雇用情勢は大変厳しい状況が続いています。

日本の伝統的な雇用は「正規雇用が当たり前」だったものです。当市においても率先して正規雇用を拡大し、とりわけ地元出身の新卒者の採用を拡大すべきと考えますが伺います。

市長 正規雇用が基本と考えていますが、当市の採用枠は行革・財政計画との連動のもとにあり、この計画を基本として維持しながら採用人数を決定する際に検討してまいります。

質問 富士通マイクロエレクトロニクスの従業員「再配置」問題は、再配置される1,130人の3割が奥州市民であり、3,400人の

の奥州市民の実質解雇につながる配置転換の対象となるものです。

これらの方々に対して当市としてもできる限りの対応をすべきと考えますが伺います。

市長 当市において大変重要な問題であり、8月10日には富士通に対して、県南振興局・北上市・金ケ崎町と一緒に、再配置の縮小などを求める要請を行いました。今後、情報を把握しながら県や北上市・金ケ崎町と連携し対応してまいります。

○水きりの徹底と堆肥化を促進でごみの減量化を



ちだ み 津 子
千 田 美 津 子

質問 家庭から出る可燃ごみのうち約4割は生ごみであり、生ごみの減量化は急務です。また、生ごみの水分を減らすことで、ごみの減量と焼却費用が削減できます。

和歌山県かつらぎ町では、「ギューと搾って1千万円」の取り組みを進め、経費削減につなげています。高知県南国市など3市で構成する香南清掃組合では、地元の間伐材を使用して「押しの手」